

# 六萬寺だより

発行 六萬寺保存会  
編集 六萬寺保存会事務局  
第 5号  
令和 元年 7月 15日

## 等身大人形 \* 御奉納

### 安徳天皇

### 二位尼殿

三月二十四日に惜しまれつつ閉館した平家物語歴史館より、安徳天皇と二位尼殿の等身大人形が六萬寺へ奉納されました。

平家物語歴史館は平家物語を題材に蠟人形で後世に歴史を語り継ぐ資料館として平成四年より源平屋島合戦場跡観光、歴史学習の場として愛されてきました。広い館内には平家物語の場面をシーンごとに三百体をこえる源平合戦時代の装束を身に着けた蠟人形が展示され、平家物語を大人から子どもまでわかりやすく理解することができ全国に誇れる素晴らしい施設でした。平清盛、源義経、那須与一などの有名な武将や物悲しい琵琶法師などはきつとこうであったであろうというリアルな作りで、その他の姫や兵士たちも一体として同じ顔はなく、戦の迫力、平安時代の貴族の生活の風景、登場人物の心の機微までが伝わる一大展示でした。



その閉館にあたり、多くの蠟人形は装束と人形に分けられ時代行列用の衣装として全国に引き取られてゆくなか、遠く奈良県から六萬寺へお参り頂いた方のご厚志により、安徳天皇と二位尼殿の御人形を御奉納いただく運びとなりました。平家物語歴史館の閉館を惜しんだ方々が早速六萬寺へもお越しになり、今、屋島で見ることのできる唯一の御人形として手を合わされています。六萬寺には毎年地域の歴史学習として地域の小学生が源平合戦の話しを聞きに来られます。安徳天皇の話しをさせていたたく時に、こんなにお小さい子どもの天皇さまが六萬

寺におられて、壇ノ浦に沈まれたのかとより深く学んでくれるのではないのでしょうか。後世まで大切に伝えてゆきたい宝物が六萬寺にまた一つ増えました。

「平家にあらずば人にあらず」の場面。平清盛を前に居並ぶ公卿達の姿はまるで生きているかのよう。

(平家物語歴史館)



右：六萬寺客殿に奉納された安徳天皇二位尼殿御人形。下：壇ノ浦の場面で入水される直前に御手を合わされた御姿を写したものである。



## 平経政 筆 短冊 (平安時代後期)

平清盛甥、経政筆の短冊。通常平家物語などでは経正と表記されるが六萬寺に伝わる短冊には経政とあり、他にもそのような表記されている文献もある。経政は一ノ谷合戦、青葉の笛と熊谷直実に討たれた逸話があり、兄弟共に管弦に優れていたと伝わる。経政は琵琶の名手であり、幼少のころは仁和寺の覚性法親王(後白河天皇の弟)に稚児として仕え、その

あはれいかに  
くさばの露の  
くぼるらむ

秋風たちぬ

みやぎのの原

但馬守

経政



### 平 経政 筆 短冊

金泥で秋草が描かれた上に金銀の砂子で彩られた短冊。字の勢いから歌会時にそのまま書き付けた物と考えられる。明治時代の冷泉家の鑑定による真蹟証明書が付属している。

並外れた才を認められ法親王より唐伝来の名器「青山」を与えられた。都落ちの折には稀代の名器を西海の露とするのは耐え難いと覚性の次代、守覚法親王へ返し、涙の別れを告げる。戦はあまり好まざりまことに貴公子という人物であった。その後一ノ谷で討ち死。能「経政」ではゆかりの僧が青山を供え管弦供養したところ経政の亡霊が現れ琵琶の名手として輝いていたころの姿を見せた後、やがて修羅の苦しみに触れ暗闇に消え失せるといふ、平家の公達らしさと争いの虚しさを物語るような演目として描かれている。

## 宝物紹介

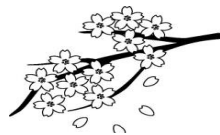
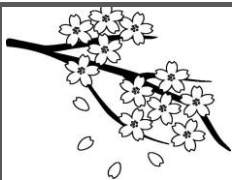


花まつりイルミネーション  
点灯式 \*\*\*

\*毎年恒例 花まつりイルミネーション。今年は初めて点灯式が行われました。

保存会会員、自治会、近隣住民の方々、大人子ども合わせて二十名以上が客殿で歓談。幻想的な境内を眺めながら世代を越えた交流を深めました。中にはじめて花まつりイルミネーションを見て、思いのほか規模が大きいので驚かれた方も。まだお越しでない方、来年はぜひ見に行ってください！

\*花まつりイルミネーション  
毎年 四月一日〜八日



イルミネーション点灯式 平成31年 3月 30日

六萬寺  
進入路道路拡張に  
関する要望、署名の  
お願い

六萬寺への進入路（牟礼公務員住宅南東側市道）が狭く通行に危険があると、ご参詣の皆さまに大変ご不便をお掛けしており、ます問題につきまして、以前より高松市に道幅拡張の要請をしておりますが、この度道路拡張に関する要望の署名を募ることとなりました。

つきましては当保存会会員の皆さまにも署名へのご協力を賜りたくお願い申し上げます。署名用紙は六萬寺に設置のほか、ご協力いただけましたら、ご希望があれば郵送させていただきます。

保存会事務局

六萬寺 年間行事

- 1月 1日〜3日 初詣 客殿にて甘酒お接待 8:30〜16:00
- 4月 1日〜8日 花まつりイルミネーション 19:00〜21:00
- 6月 第1日曜日 安徳天皇慰霊祭 (年度により変更有) 13:00〜15:00
- 8月 夏休み子供納涼会
- 9月 秋分の日 愛宕大権現秋祭り「田井の子ども神相撲」奉納 12:00〜
- 12月 24日 終い勝軍地蔵 14:00〜 / 20:00〜
- 12月 31日 年越し・除夜の鐘つき

同日開催

夏休み子供納涼会

高松北中高・夕涼み茶会

8月 23日(金)

子供納涼会 14時〜(予定)  
夕涼み茶会 15時半〜(予定)  
参加無料

お問合せ:六萬寺 087-845-7233



〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1450  
ことでん大万寺駅より徒歩10分  
駐車場5台(イベント時30台)

協賛いただいております  
団体会員様(順不同)

- 四国ケーブル株式会社
- (株)木谷仏壇
- (公財)中條文化振興財団
- (株)郷屋敷
- (有)山田家
- (有)ウエノ
- (株)塩田印刷
- (株)日本トレーディング
- 味の庄株式会社
- (医)しん治歯科医院
- (株)クラヤマ産業
- (株)間島豊装飾
- 水仙有限公司
- (有)黒石建設
- 香川県農業協同組合牟礼支店
- (有)松本モーターズ
- ホワイト・ブラックス

総会開催のご報告

令和元年 5月29日(水)

六萬寺において令和元年度総会が役員、団体会員出席の上で開催され、平成30年度事業報告及び決算、監査報告、令和元年度事業計画書案及び収支予算書案が承認されましたことをご報告いたします。